

定例記者会見 市長コメント（概要）

○新型コロナウイルス感染症対策及び物価等高騰各種支援について（資料1）

釜石保健所管内における新型コロナウイルス感染症の新規感染者数は、昨年12月には、管内で過去最多となる一月あたりの新規感染者数が1,429名に上り、「第8波」による感染が拡大していたが、1月の新規感染者数は、1月30日現在、889名と幾分、減少傾向となっている。

また、この冬においては、季節性インフルエンザとの同時流行も懸念されていたが、管内における1月16日から22日までの状況では、定点あたりの患者数は確認されていない。

引き続き、十分な注意が必要であるので、市民の皆様には、気を緩めることなく、基本的な感染防止対策の徹底に努めていただくようお願いする。

次に、1月29日現在での新型コロナワクチンの接種状況についてである。

2回目の接種から5か月以上経過した5歳以上の方への3回目の追加接種の状況は、接種率は81.6%。

4回目の追加接種の状況は、60歳以上の方の接種率は87.8%。

次に、オミクロン株対応ワクチンの追加接種についてであるが、対象者は12歳以上で、2回目から4回目までの接種を終え、最後の接種から3か月以上経過している方となり、接種率は63.9%。

オミクロン株対応ワクチンの追加接種については、接種を希望される方には、引き続き、集団接種または個別接種により、特例臨時接種期間とされる3月末までに接種できるよう、引き続き、取り組んでまいります。

次に、昨年10月から新たに対象となった生後6か月以上4歳以下の乳幼児の初回接種についても、同じく3月末までに3回目の接種が終えられるよう、釜石医師会及び関係医療機関のご協力をいただき接種体制を確保し接種を進めている。

次に、現在実施している生活に困窮されている方への支援や、国の緊急対策としての「子育て世帯への支援」のほか、地域経済の再生・活性化を図るための「エネルギー価格高騰対策支援金」などの事業者支援については、別紙資料にまとめているのでご参照願う。